

2020.4  
(公社)富山県薬剤師会  
広報誌

# とみ やく 富 薬

# 4号

第42巻  
No.369



アンズ *Prunus armeniaca* L.

(バラ科 *Rosaceae*)

**生薬** キョウニン(杏仁) 夏、果実が熟した時にもぎ取り、核を取り出し、風通しのよい所で陰干しする。よく乾いたところで種子を取り出し、更に日干しする。

**成分** 青酸配糖体：amygdalin、酵素：emulsin、有機酸：oleic acid, linoleic acid, palmitic acid、triglyceride、glycolipid、phospholipid等。

**効能** 喘息や咳に服用されるほか、鎮咳去痰薬とみなされる茯苓杏仁甘草湯や麻杏甘石湯などの漢方処方に配合される。杏仁油や杏仁水の製造原料。

生薬 キョウニン (杏仁)

元富山県薬事研究所  
薬用植物指導センター

村上守一氏 写真撮影

## 〇〇表紙について〇〇



第十七改正日本薬局方（2016）に原植物としてホンアンズ（*P.armeniaca*）とアンズ（var.*ansu*）が収載されています。ホンアンズは中国山西、山東、河北、遼寧省南部が原産地と考えられ各地で栽培される落葉性で4－9mになる高木です。葉は互生し、2.5－4.5cmの葉柄、葉身は5－9cm、鋸歯縁があり、葉先は急に細まります。花は4月頃昨年の小枝の先に単生し、白～淡紅色で5弁または重弁。果実は3－4cmで6－7月に黄熟すると表面の短軟毛は認められなくなります。生食、干し杏、ジャム、シロップ漬として用いられます。内にやや扁平な石核を持ち、種子は偏圧した卵形を呈し一端が鋭く尖ります。後者のアンズは中国東北、華北の各省で栽植され、日本でも古くから栽培される変種を指しています。葉身が4－5cmとやや小さく、花は枝先に2生し、果実は小さく、成熟しても表面の短軟毛は残り、果肉は比較的薄く、種子は苦いことから変種とされたようですが、両種には多くの品種があり、それら品種間の違いは両種間の違いとあまり差がなく、両種を同一とする説もあります。

日本に渡来した年代は定かではありませんが、万葉集（7C－8C）に「荒磯ありそ辺へに着きて漕がさね 杏人の浜を過ぐれば 恋しくありなり」と詠まれ、「杏人」にアンズの和名「カラモモ」を充て、奈良時代には渡来していたのではとされていますが、実際に「カラモモ」の名が登場するのは『古今和歌集』（905）の「物名 からももの花」に「逢ふからもものはなほこそ 悲しけれ 別れむことを かねて思へば」と詠まれ、本草書等では『本草和名』（918）に「杏核、一名杏子、和名加良毛々」、『倭名類聚抄』（931－937）に「杏子、本草に云う杏子、和名加良毛々」と書かれ、平安中期になってからのことであり、それ以前の「カラモモ」説には疑わしい点もあります。中国の本草書『名医別録』（502－536）には杏仁を「杏核人」、『薬性論』（627－649）に「杏人」と書かれていることから、唐書などからの転用とも考えられます。いずれであっても奈良時代に植物が渡来していたかどうかは疑わしく、実際には平安時代になってからと考えられます。『延喜式』（927）の典薬寮、諸国進年料雑薬には「杏仁」の名で山城国、摂津国、甲斐国、信濃国から十七斗二升の進貢があったことが記され、この頃には栽培されていたことが分かります。「アンズ」の名が登場するのは江戸時代になってからで『多識編』（1612）に「杏、加良毛々、俗に云う安牟寸」とあります。

『農業全書』（1697）には栽培法を記した後に「生なる杏を干しさらして菓子によし。又杏仁は薬に入れ、粥にし又炒りてすりくだきあへ物のかうばしにしてよし」と使い方についての記載もあります。『大和本草』（1709）には「其花紅梅にをくれ、桃に先たつ。花うるはしく、子は果として食し、其内の仁は薬とし、又食品に加ふ。香味良し。世俗に杏子、唐音をよんでアンズと云う。仁をアンニンと云う」と利用法や「アンズ」の語源などを解説しています。続いて「一種花紅にして八重なるあり。花大なり。単花に後れて開く事十余日、俗名六代、其木ひきき時花を見るによし」と園芸的な価値がある品種も登場していたことが分かります。『用薬須知』（1726）には「杏仁、桃仁、梅仁、右三種薬肆のもの混雑多し……形ち扁にして圓なるものは杏仁なり。まるく長く尖るものは桃仁なり。まるくして長ざるものは梅仁なり」と近縁の桃仁や梅仁との違いを述べています。『本草綱目啓蒙』（1803）では「其の花、単なる者は実を結ぶこと多し。千辨なる者は実を結ばず。これをハナアンズと云う。……又モチアンズあり。形大にして黄赤色、味甘し。……又スアンズあり」と多くの品種についての記載があります。（村上守一 記）